

足場点検表

記入例

労働安全衛生規則 第567条第2項の点検事項（組立て・変更・悪天候・地震の後、作業を始める前に）

工事名	〇〇様邸 外壁改修工事	現場	〇〇県〇〇市〇〇町7-8-9
足場の種類	くさび緊結式足場	規模	高さ 8.4m・長さ 32m・2段
点検した時期	組立ての後	点検日時	2026年10月1日 7:40
点検者	〇〇〇〇（足場の組立て等作業主任者）	立会い	〇〇〇〇（元請・現場監督）
最大積載荷重	250kg/スパン・表示あり	結果の数	良 7・要補修 1・対象外 1

点検する事項（号の順）と結果 結果＝良／要補修／対象外。要補修が1つでもあれば、補修してから作業を始める

号	点検する事項（見るところ）	結果	異常の内容	補修の内容と補修した日
一	床材の損傷、取付け及び掛渡しの状態 作業床の板に割れ・たわみが無いか。すき間なく掛かり、固定されているか	良		
二	建地、布、腕木等の緊結部、接続部及び取付部の緩みの状態 クランプ・くさび・ジョイントに緩みが無いか	良		
三	緊結材及び緊結金具の損傷及び腐食の状態 クランプ・緊結金具に曲がり・ひび・さびが無いか	良		
四	足場用墜落防止設備の取り外し及び脱落の有無 手すり・中さん・交さ筋かいが外されたり落ちたりしていないか	良		
五	幅木等の取付状態及び取り外しの有無 幅木・メッシュシートが付いているか。外されていないか	要補修	南面2段目の幅木が1か所外れていた	幅木を取り付け直し（10/1 8:10）
六	脚部の沈下及び滑動の状態 ジャッキベース・敷板が沈んだり滑ったりしていないか	良		
七	筋かい、控え、壁つなぎ等の補強材の取付状態及び取り外しの有無 壁つなぎ・控えが決めた間隔で付いているか。外されていないか	良		
八	建地、布及び腕木の損傷の有無 支柱・手すり材・腕木に曲がり・へこみ・ひびが無いか	良		
九	突りょうとつり索との取付部の状態及びつり装置の歯止めの機能 つり足場だけ。つり索の取付けと、巻上げ装置の歯止め	対象外		

補修等の措置の内容	南面2段目の幅木を取り付け直して、再点検で異常なし（10/1 8:15）。作業は 8:20 から開始。
補修後の確認（日時・確認者）	2026年10月1日 8:15 〇〇〇〇
記録の保存	この足場を使う作業が終わるまで保存（労働安全衛生規則 第567条第3項）

労働安全衛生規則 第567条第2項の点検は、足場の組立て・一部解体・変更の後と、強風・大雨・大雪などの悪天候や中震以上の地震の後に、作業を始める前に行います。異常があればすぐに補修し、点検の結果・点検者の名前・補修の内容を記録して、その足場を使う作業が終わるまで残します（同条第3項）。

作業開始前の点検（足場）

記入例

労働安全衛生規則 第567条第1項＝その日の作業を始める前に、足場用墜落防止設備の取り外し・脱落を点検する

年月	2026年10月		工事名	〇〇様邸 外壁改修工事	
足場	くさび緊結式足場 高さ 8.4m・長さ 32m・2段				
日	点検者	取り外し・脱落	異常の内容と補修（補修した時刻・した人）		作業の開始
1	〇〇	無			異常なし・開始
2	〇〇	無			異常なし・開始
3	〇〇	無			異常なし・開始
4					
5	〇〇	無			異常なし・開始
6	〇〇	無			異常なし・開始
7	〇〇	無			異常なし・開始
8	〇〇	無			異常なし・開始
9	〇〇	無			異常なし・開始
10					
11					
12	〇〇	無			異常なし・開始
13	〇〇	無			異常なし・開始
14	〇〇	有	東面1段目の手すりが1本外れていた → 取り付け直し（7:50）。再点検のうえ作業開始		補修後に開始
15	〇〇	無			異常なし・開始
16	〇〇	無			異常なし・開始
17					
18					
19	〇〇	無	前日の雨。悪天候の点検も実施（別紙）		異常なし・開始
20	〇〇	無			異常なし・開始
21	〇〇	無			異常なし・開始
22	〇〇	無			異常なし・開始
23	〇〇	無			異常なし・開始
24	〇〇	無	足場の解体日		異常なし・開始
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					

足場（つり足場を除く）で作業をする日は、作業を始める前に、作業をする所の足場用墜落防止設備（手すり・中さん・交さ筋かいなど）が外されたり落ちたりしていないかを点検者が確かめます（労働安全衛生規則 第567条第1項）。異常があればすぐに補修してから作業を始めます。足場を使わない日は空欄のままにします。記入例の日付・名前は書き方を示すための仮のものです。